年頭のごあいさつ

丸亀商工会議所 会頭　森　茂

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、西日本豪雨や台風による高潮、北海道の地震などの災害に見舞われたものの、国内経済は緩やかな拡大傾向を続け、需給ギャップも一昨年と比べプラスに転じ、賃金も上昇を続けていることから、もはやデフレを脱した状況にあると思います。そのような中、日本商工会議所の三村会頭は、今こそ、人手不足、少子高齢化、低い生産性、地方の疲弊など、わが国の構造的課題の解決に向け、生産性向上などサプライサイドの経済政策を推し進めるとともに、社会保障の持続可能性の向上と財政健全化にも取り組むべきであると述べられています。そして、「中小企業に日本の課題が最も早く押し寄せる故に、中小企業の課題を解決することが日本経済の成長に直結するものだ」という信念の下、「人手不足への対応と生産性向上」「中小企業の活力強化と地方創生」「消費税率引き上げへの対応」の3つの課題に重点的に取り組んでいきたいとの意向を示されています。当商工会議所におきましても、従来からの経営改善普及事業に加え、経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画を引き続き積極的に推進し、小規模事業者の持続的発展を支援するとともに、中小企業経営力強化支援法に基づく経営革新等支援機関として地区内中小企業が発展と成長を遂げられるよう、香川県や丸亀市などの行政をはじめ、各関係機関と緊密に連携して前述の課題解決に尽力するとともに、企業や地域経済の持続的成長の実現に向け、各事業に全力で取り組んでまいりたいと思います。

結びに、今春には天皇陛下がご譲位され、「平成」が終わり新しい時代の幕開けとなります。また日本が議長国を務めるG20サミットやラグビーワールドカップも予定されており、来年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えます。また、今年の干支である「亥」は、十二支最後の年であり、次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年であるそうです。よって、本年も皆様方の事業が多くの実を結びますことを心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

丸亀商工会議所

会頭　森　茂
副会頭　真鍋志朗　近澤　亨
専務理事　藤井公雄
顧問　橘　節哉　田中祥友

常議員
竹内一美　真鍋雅彦　中西國隆　高木敏仁　秋山憲夫　細谷郁夫　山下　清　松崎　隆　和泉清憲　秋山佳弘　多田　武　高木正之　大林建夫　寒川謙一　後藤　修
島川修治　天野博司　杉尾英美　辰巳正兼　大熊一正　竹中　繁　秋山浩志　黒川節弘　佐久間象三　鈴木　巖　四ノ宮誠一　山下峰彦　高畠秀明

監事

まだ商工会議所の会員でない方を、ぜひご紹介ください。